

第 27 章 東台遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東台遺跡は東武東上線ふじみ野駅の南約 1 km、砂川堀右岸の台地上に位置する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。標高は 24 ~ 26m で砂川堀との比高差は約 5m で急崖を成し、左岸が緩やかな傾斜を成すのとは対照的である。

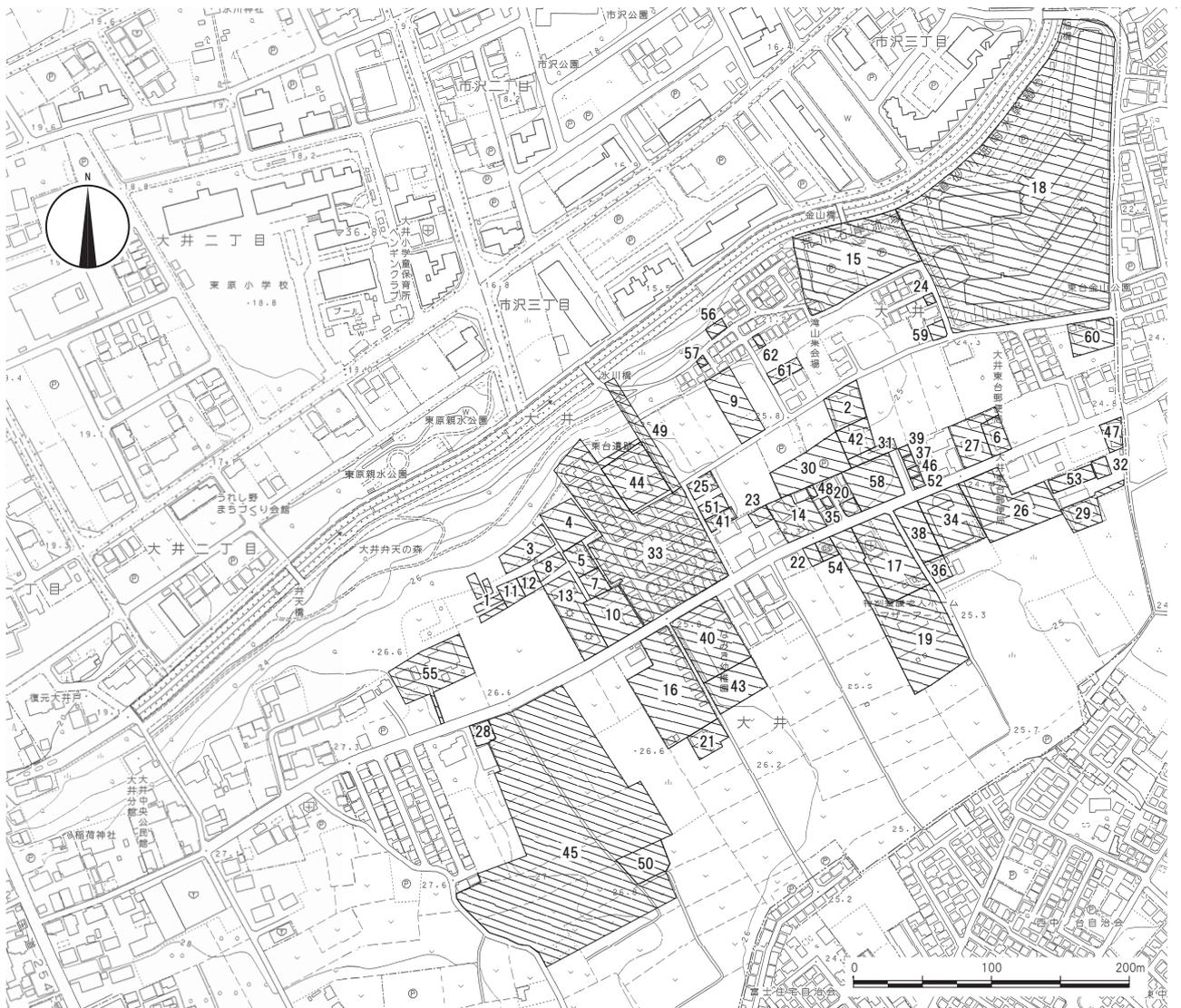
遺跡内には砂川堀に向かって小さな埋没谷が数本確認されている。遺跡の範囲は東西 700m、南北 250m、遺跡面積約 170,000 m²、市内で最大規模の遺跡であり、約 17% の 30,000 m² を調査している。

2019 年 4 月現在、62 地点で調査を行っている。旧石器時代の調査では、第 18 地点の調査で埋没谷に沿った崖沿いに VI・VII 層～IV 層下部のナイフ型石器を伴う礫群等が分布する。

縄文時代の調査では、住居跡等多数の遺構と遺物が確認されている。特に中期の住居跡は双環状に配置しており武蔵野台地縁辺部における拠点集落の一つである。

奈良・平安時代には遺跡の北東部の第 15・18 地点で 8 世紀後半の製鉄炉や木炭窯など、県内でも有数の規模と古さを誇る製鉄関連遺跡を検出している。

周辺の遺跡は、砂川堀右岸の西約 50m に大井戸上遺跡、西約 300m に旧石器時代の西台遺跡が位置する。また、砂川堀を挟んだ左岸に旧石器時代～近世の本村遺跡と大井氏館跡遺跡が位置する。今後、旧石器時代では西台遺跡・本村遺跡との関係が、奈良・平安時代から中世にかけては本村遺跡、大井氏館跡遺跡との関係が注目される。



第 142 図 東台遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

第 80 表 東台遺跡調査一覧表

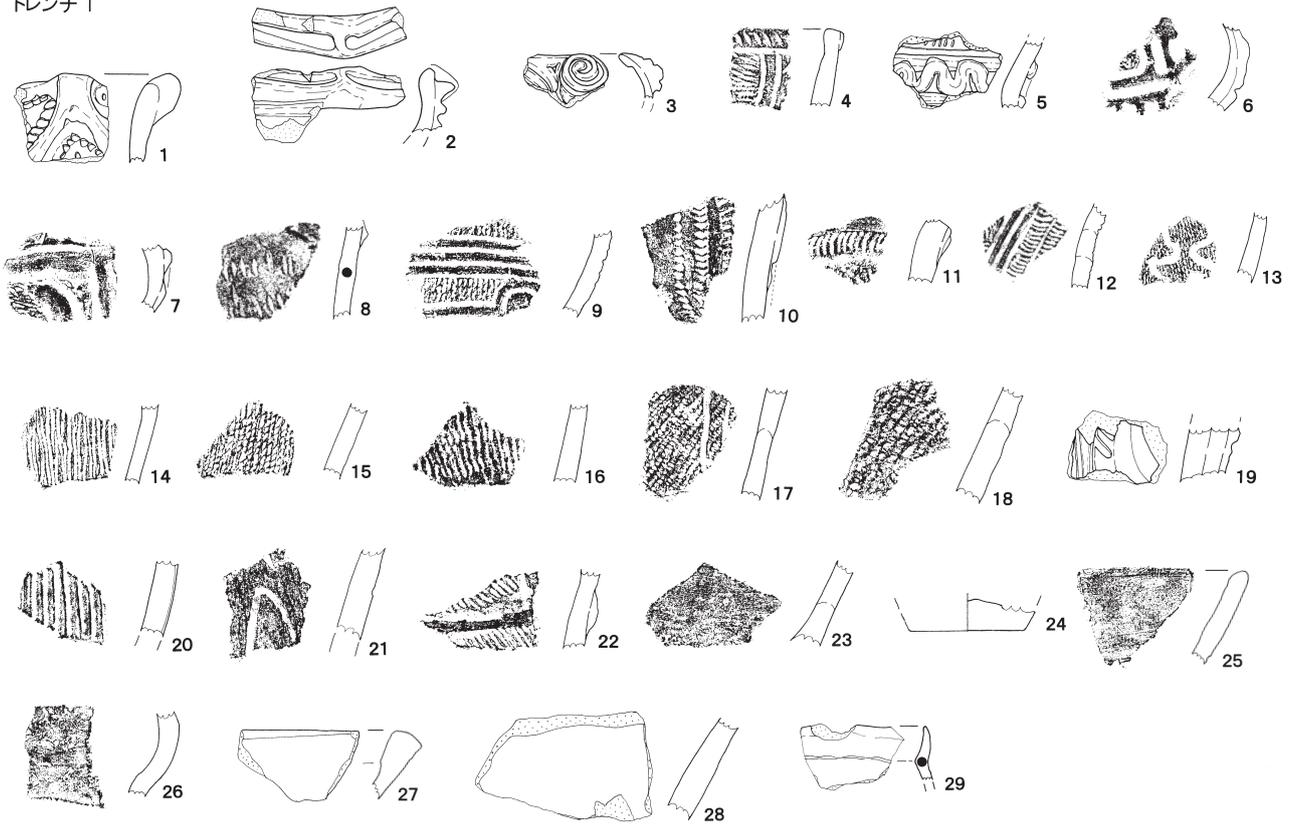
地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	大井東台	1981		町史編纂	遺構なし、縄文中期土器	
2	大井東台 640-4	1981.12.14 ~ 1982.2.13	667	宅地造成	縄文中期住居跡 12、旧石器時代石器	東部Ⅲ
3	大井東台 672	1982.5.19 ~ 6.15	666	宅地造成	炉穴 7、土坑 2、柱穴群	東部Ⅳ
4	大井東台 671	1982.6.17 ~ 11.18	587	農地転用	旧石器ユニット、縄文中期住居跡 3、後期住居跡 1、集石 4、土坑 14、溝	東部Ⅳ
5	大井東台	1983.7.25 ~ 8.9	195	町史編纂	縄文中期住居跡 2、土坑 1	東台Ⅰ
6	大井東台	1984.1.9 ~ 1.12		宅地造成	縄文中期住居跡 1	
7	大井東台 670-2	1984.5.15 ~ 6.13		共同住宅	縄文中期住居跡 4、後期住居跡 1	
8	大井東台 672	1984.8.18 ~ 9.21	345	町史編纂	縄文中期住居跡 1、炉穴 2、土坑 14	東台Ⅱ
9	大井東台	1984.10.25 ~ 1985.2.15	1,000	駐車場	旧石器礫群、縄文中期住居跡 22、後期住居跡 1、炉穴、ピット群	町史資Ⅰ
10	大井東台 670-1	1985.10.1 ~ 11.25	896	住宅	縄文中期住居跡 5、土坑 5	東部Ⅵ
11	大井東台 673	1986.1.14 ~ 3.20	660	宅地造成	縄文中期住居跡 2、集石土坑 3、土坑 1、ピット	東部Ⅵ
12	大井東台 673	1987.5.6 ~ 6.26	330	転地返し	縄文早期住居跡 1、土坑 18、平安時代住居跡 2、溝 1	東部Ⅶ
13	大井東台 670-6	1988.1.14 ~ 2.27	971	倉庫	縄文中期住居跡 9、集石 1、土坑 9、ピット 20	東部Ⅷ
14	大井東台 649-16 他	1988.1.27 ~ 2.24	735	住宅	縄文中期住居跡 12、屋外埋塞 1、集石土坑 1、土坑 8、ピット 38	東部Ⅸ
15	大井市沢 577-1 他	(1989.10.17 ~ 11.10) 1989.11.17 ~ 1990.8.1	700	住宅	落とし穴 1、木炭窯 1、粘土採掘坑 2、奈良・平安土器	東部Ⅹ
16	大井 713-4・5	(1990.8.1 ~ 4)	3,048	資材置場	縄文中期住居跡 1、土坑 1	東部Ⅺ
17	大井 621-1	(1990.9.5 ~ 12) 1990.10.9 ~ 12.27	1,470	診療所	縄文中期住居跡 8、土坑 30、ピット 94、柵列	東部Ⅺ
18	大井 529-1、588	(1991.3.11 ~ 5.20) 1992.2.24 ~ 1994.7.5	20,000	共同住宅	旧石器礫群、石器集中 17、落とし穴 1、壱形製鉄炉 7、木炭窯 9、採掘坑 4、土坑 9、溝、柵列、道路跡、平安土器	東台製鉄
19	大井 621	(1992.5.31 ~ 6.7)	4,489	特養新設	縄文中期住居跡 8	町内Ⅰ
20	大井 649-27	1992.1.30	5	個人住宅	縄文中期住居跡 1	町内Ⅲ
21	大井 713-11・12	1992.3.7 ~ 11	299	個人住宅	遺構無し、縄文土器片	町内Ⅲ
22	大井 651-6	(1994.5.10 ~ 11) 1994.5.30 ~ 7.30	146	店舗	縄文中期住居跡 6、土坑 1	大調 13
23	大井 649-12・13	(1995.6.23 ~ 27)	285	個人住宅	縄文中期住居跡 2	町内Ⅳ
24	大井 634-20	(1995.7.6)	58	個人住宅	縄文時代集石、土坑	町内Ⅳ
25	大井 648-13・14	1995.10.22 ~ 12.16	296	個人住宅	縄文中期住居跡 5、後期住居跡 1、袋状土坑 1、土坑 10、ピット 6	町内Ⅳ
26	大井東台 601-1・4・5	(1996.11.6 ~ 18) 1997.1.14 ~ 3.18	2,248	共同住宅	縄文中期住居跡 1、土坑 3、落とし穴 1、ピット 24	大調 13
27	大井 600-1	(1997.2.19) 1997.2.19 ~ 3.14	965	個人住宅	縄文中期住居跡 1、炉穴 1、土坑 1、落とし穴 1、ピット 44	町内Ⅵ
28	大井東台 710-4	(1997.3.17 ~ 19)	231	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	町内Ⅵ
29	大井東台 606-3	(1998.2.27 ~ 3.3) 1998.3.4 ~ 5	500	個人住宅	縄文早期炉穴 9、ピット 2	町内Ⅶ
30	大井 640-1	(1998.11.4 ~ 12)	1,330	駐車場	縄文中期住居跡 1、屋外炉、ピット	町内Ⅷ
31	大井 630-3、640-8	(1999.5.7 ~ 21)	186	道路築造	縄文中期住居跡 2	町内Ⅸ
32	大井 603-1	(2000.8.4 ~ 9)	92	製茶工場	ピット 3	町内Ⅹ
33	大井 662-1	(2000.8.4 ~ 8) 2000.8.10 ~ 2001.1.25	7,076	分譲住宅	石器群 4、礫群 4、縄文中期住居跡 30、後期住居跡 4、掘立柱建物跡 1、炉穴 14、集石土坑 4、他	町内Ⅹ
34	大井東台 624-2	(2002.3.12 ~ 25) 2002.3.26 ~ 5.8	1,414	共同住宅	縄文中期住居跡 5、土坑 11、ピット 16	町内Ⅺ
35	大井東台 649-31	(2001.9.6 ~ 8)	48	個人住宅	縄文中期住居跡 1	町内Ⅺ
36	大井東台 614	(2001.10.15 ~ 11.2)	272	倉庫	ピット 5、土器片	町内Ⅺ
37	大井東台 626-12	2001.10.12 ~ 11.5	100	個人住宅	縄文中期住居跡 2、ピット 1	町内Ⅺ
38	大井東台 614-3	(2002.1.28 ~ 2.15)	787	駐車場	縄文中期住居跡 1、竪穴状遺構 1、集石土坑 2、土坑 2、ピット 2	町内Ⅺ

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
39	大井 626-8	(2002.6.3～20)	100	個人住宅	ピット3、縄文土器片、石屑	町内XII
40	大井 661	(2003.10.6～11.4)	1,875	幼稚園	土坑6、ピット10、柵列	町内XII
41	大井東台 648-4	(2004.5.11～14)	182	個人住宅	縄文中期住居跡3、集石1、土坑1、屋外ピット1	町内XII
42	大井 640-7	(2004.9.7～17)	515	教会	縄文中期住居跡2、落とし穴1、土坑3、ピット20	町内XII
43	大井東台 661-6	(2005.1.13)	964	駐車場	ピット4	町内XII
44	大井東台 664-15	2005.12.8～28	200	個人住宅	縄文中期住居跡1、後期住居跡2、土坑5、ピット9	市内2
45	大井東台 710-1、 711-1、717-1・2	(2006.5.31～9.1) 2006.9.8～2007.3.7	7,971	東台小学校	縄文中期住居跡1、後期住居跡2、土坑5、ピット10	市内3
46	大井東台 626-11	(2006.9.4～6) 2006.9.15～28	100.02	個人住宅	縄文中期住居跡2、集石2、土坑1	市内3
47	大井東台 602-4・5	(2006.9.19～20)	320	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
48	大井東台 649-21	(2007.1.16～26)	60	個人住宅	縄文中期住居跡3	市内3
49	大井東台 646、647- 1、665	(2008.1.28・30・ 2.4～19) 2008.1.31～2.1	174	東台小学校 通学路築造	縄文時代中期～後期住居跡1検出・5軒を確認、屋外埋甕1、 粘土採掘坑1、土坑1、ピット1、溝6	市内4
50	大井東台 716-1の一部	2008.7.14～22	646	東台小学校 プール	遺構遺物なし	市内6
51	大井東台 648-2	(2009.3.10～18) 2009.3.18～5.7	296	個人住宅	縄文時代中期住居跡6、土坑4、ピット14、縄文土器、石器	市内6
52	大井東台 626-8・14	2009.5.12～19	100	分譲住宅	縄文時代中期住居跡2確認	市内8
53	大井東台 603-1	(2011.8.8～18)	1,251	工場	井戸1、縄文土器	市内14
54	大井東台 651-6・ 13・14	(2011.9.5～12)	309.3	店舗	縄文時代住居跡1、縄文土器	市内14
55	大井東台 694-2・3	(2011.9.20～22)	1,268	個人住宅	遺構遺物なし	市内14
56	大井東台字市沢 296- 4	(2012.1.11)	59.6	分譲住宅	遺構遺物なし	市内14
57	大井東台 644-9の一部	(2013.4.5～10)	31.4	個人住宅	遺構遺物なし	市内18
58	大井東台 625-1	(2014.7.3～8.4)	1,175.47	店舗	縄文時代住居跡15、土坑3、縄文土器、石器	市内20
59	大井東台 633-6	(2014.7.15)	145.91	個人住宅	遺構なし、土器片	市内20
60	大井 597	(2015.7.7)	687.77	個人住宅	遺構なし、土器片	市内22
61	大井東台 639-25	(2017.9.21)	249.00	個人住宅	ピット2、縄文土器、石器	市内24
62	大井東台 638-17	(2017.12.25)	57.96	個人住宅	時期不明ピット1、遺物なし	市内24



第 143 図 東台遺跡遺構分布図 (1/2,000)

トレンチ 1

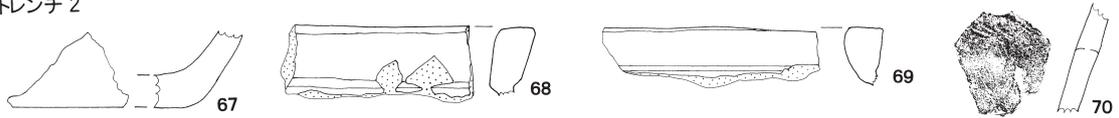


トレンチ 2

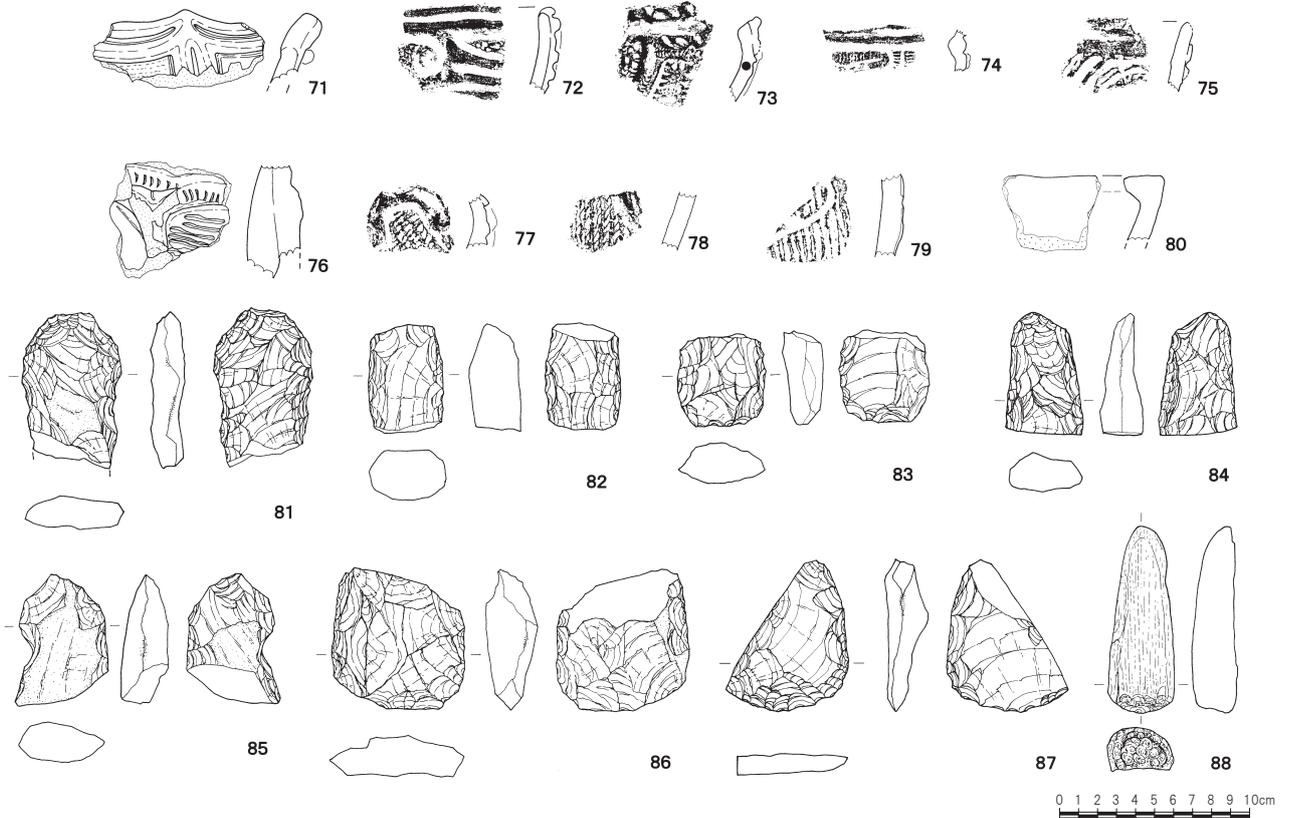


第 145 図 東台遺跡第 61 地点出土遺物① (1/4)

トレンチ 2



遺構外



第 146 図 東台遺跡第 61 地点出土遺物② (1/4)

第 81 表 東台遺跡第 61 地点出土遺物観察表 (単位 cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	重量	地文・施文・備考	時期・型式
第 145 図 -1	トレンチ 1	深鉢・口縁部	-	-	-	-	波頂部・隆帯貼付、隆帯脇に三角形の押引文・胎土に砂礫を多く含む	中期中～後葉
第 145 図 -2		深鉢・口縁部	-	-	-	-	波状口縁・口唇部に沈線、口唇部下に 2 本の隆帯を横位に貼付	中期中葉・曾利系
第 145 図 -3		深鉢・口縁部	-	-	-	-	波状口縁・口唇部に隆帯による渦巻文	中期・加曾利 E I
第 145 図 -4		深鉢・口縁部	-	-	-	-	口唇部に刻目、2 本の縦位沈線・円筒型土器か	中期・勝坂 III
第 145 図 -5		深鉢・口縁部	-	-	-	-	隆帯による区画、波状に粘土紐貼付・胎土に砂礫を多く含む	中期・勝坂 III
第 145 図 -6		深鉢・胴部	-	-	-	-	平行隆帯による文様、区画内に沈線	中期・勝坂 III
第 145 図 -7		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文横位擦糸・隆帯貼付、隆帯脇に沈線	中期・勝坂 III
第 145 図 -8		深鉢・胴部	-	-	-	-	隆帯貼付による区画、区画内に爪型列点文・胎土に金雲母を含む、内面に煤付着	中期・阿玉台 III
第 145 図 -9		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文 Lr 擦糸・多載竹管による平行沈線・胎土に砂礫を多く含む、外面に僅かに煤付着、内面ハジケ	中期・勝坂 III
第 145 図 -10		深鉢・胴部	-	-	-	-	隆帯貼付、隆帯脇に三角押文を施文・外面に僅かに煤付着	中期・勝坂 II
第 145 図 -11		深鉢・胴部	-	-	-	-	隆帯に連続爪型文・全体的に摩耗、外面に黒斑	中期・勝坂 II
第 145 図 -12		深鉢・胴部	-	-	-	-	多載竹管による平行沈線、連続爪型文	中期・勝坂 II
第 145 図 -13		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文 Rl 擦糸・波状沈線・胎土に白色粒子を含む	中期・勝坂 II
第 145 図 -14		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文多載管状工具による縦位平行沈線・内面黒色、胎土に白色粒子を含む	中期
第 145 図 -15		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文縦位 Lr 擦糸・外面に煤付着	中期
第 145 図 -16		深鉢・胴部	-	-	-	-	地文 Lr 擦糸力・内面黒色	中期
第 145 図 -17		深鉢・胴部	-	-	-	-	縦位 RL 縄文、2 本の縦位沈線・内面黒色、外面ハジケ	中期
第 145 図 -18		深鉢・胴部	-	-	-	-	横位 LR 縄文・内面ハジケ、煤付着、胎土に白色粒子を多く含む	中期

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	重量	地文・施文・備考	時期・型式
第 145 図 -19	トレンチ 1	深鉢・胴部	—	—	—	—	刻目隆帯貼付、隆帯脇に沈線を施す・外面に僅かに煤付着、胎土に砂礫を多く含む	中期
第 145 図 -20		深鉢・胴部	—	—	—	—	多載竹管による平行沈線・内面ハジケ	中期
第 145 図 -21		深鉢・胴部	—	—	—	—	内面ハジケ、胎土に砂礫を多く含む	中期
第 145 図 -22		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文斜位 R 燃系・隆帯貼付・内面ミガキ	中期
第 145 図 -23		深鉢・底部	—	—	—	—	胎土に白色粒子を多く含む	—
第 145 図 -24		深鉢・底部	—	(6.2)	(2.6)	—	底部破片・胎土に白色粒子を含む	—
第 145 図 -25		浅鉢・口縁部	—	—	—	—	内外面ミガキ・口唇部～外面に僅かに煤付着	中期
第 145 図 -26		浅鉢・口縁部	—	—	—	—	内外面ミガキ	中期
第 145 図 -27		浅鉢・口縁部	—	—	—	—	口唇部～内面ミガキ・僅かに煤付着	中期
第 145 図 -28		浅鉢・胴部	—	—	—	—	外面ミガキ・外面に黒斑	中期
第 145 図 -29		小型鉢・口縁部	—	—	—	—	無文・胎土に金雲母を含む、外面に僅かに煤付着	中期・阿玉台
第 145 図 -30	トレンチ 2	深鉢・口縁部	—	—	—	—	波状口縁・口縁部を厚くし波頂部から隆帯を垂下、隆帯脇に管状工具による刺突、平行隆帯による文様・内面ミガキ、白色粒子を含む	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -31		深鉢・胴部	—	—	—	—	縦位沈線・胎土に白色粒子を含む	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -32		深鉢・口縁部	—	—	—	—	平行隆帯刻目、口縁に平行に押引文を二重に施す・内面に僅かに煤付着	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -33		深鉢・口縁部	—	—	—	—	地文 R 縄文・口縁部に R 縄文、沈線・外面にハジケ	中期
第 145 図 -34		深鉢・口縁部	—	—	—	—	波状口縁・口縁に平行に沈線、波頂部から粘土紐を垂下後、交互刺突・外面黒色、白色粒子、チャートを含む	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -35		深鉢・口縁部	—	—	—	—	外面に指頭痕、内面ハクリ、外面に僅かに煤付着	中期
第 145 図 -36		深鉢・口縁部	—	—	—	—	口縁部無文・横位沈線による区画、内外面に煤付着	中期
第 145 図 -37		深鉢・口縁部	—	—	—	—	無文・口唇部に角押文、両面穿孔で直径 1 cm の孔が開く・胎土に金雲母を含む	中期初頭力
第 145 図 -38		深鉢・口縁部	—	—	—	—	無文・内外面ミガキ、黒色	—
第 145 図 -39		深鉢・口縁部	—	—	—	—	内外面ミガキ、胎土に白色粒子を多く含む	—
第 145 図 -40		深鉢・口縁部	—	—	—	—	無文・内外面ミガキ、外面に僅かに煤付着	—
第 145 図 -41		深鉢・口縁部	(11.0)	—	(4.7)	—	円筒型土器・地文 R 燃系・外面に煤付着	中期・勝坂
第 145 図 -42		深鉢・口縁部	—	—	—	—	地文横位 R 縄文・口縁部ミガキ・内外面に僅かに煤付着	中期
第 145 図 -43		深鉢・口縁部	—	—	—	—	地文横位 R 燃系・口縁に平行に隆帯貼付	中期・加曾利 E Ⅰ
第 145 図 -44		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文縦位燃系?・平行隆帯による文様	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -45		深鉢・胴部	—	—	—	—	隆帯貼付後両脇に刺突文・胎土に白色粒子を多く含む	中期
第 145 図 -46		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文燃系?・隆帯脇に半載竹管による交互刺突・胎土に白色粒子を含む	中期・勝坂
第 145 図 -47		深鉢・胴部	—	—	—	—	多載竹管による平行沈線、区画内を連続刺突文と爪型文で充填・内面黒色、胎土にチャートを含む	中期・勝坂Ⅱ
第 145 図 -48		深鉢・胴部	—	—	—	—	半載竹管による平行沈線、上面に刻目・内面ミガキ、胎土にチャートを含む	中期・勝坂
第 145 図 -49		深鉢・胴部	—	—	—	—	刻目隆帯による区画、区画内を棒状工具による縦位沈線で充填・内面ハクリ、胎土に白色粒子を含む	中期
第 145 図 -50		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文 R 縄文・沈線による文様、隆帯上面に矢羽根状の刺突・内面の摩擦が激しい、胎土に白色粒子を含む	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -51		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文縦位 R 燃系・半載竹管による平行沈線・内面ミガキ、胎土に白色粒子を多く含む	中期・加曾利 E Ⅰ
第 145 図 -52		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文太い縦位 R 燃系・多載竹管による平行沈線	中期・加曾利 E Ⅰ
第 145 図 -53		深鉢・胴部	—	—	—	—	隆帯に棒状工具で交互刺突、沈線による文様、円形区画内を半載竹管による連続刺突文で充填・内面黒色、胎土に白色粒子を含む	中期・勝坂Ⅲ
第 145 図 -54		深鉢・胴部	—	—	—	—	ペン先状工具による連続刺突	中期
第 145 図 -55		深鉢・胴部	—	—	—	—	刻目隆帯による三叉文・内面に煤付着・胎土にチャートを含む	中期・勝坂
第 145 図 -56		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文燃系?・隆帯貼付、沈線	中期
第 145 図 -57		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文 R Ⅰ 縄文・内面に煤付着	—
第 145 図 -58		深鉢・胴部	—	—	—	—	刻目隆帯、縦位にペン先状工具による刺突	中期・勝坂
第 145 図 -59		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文 R Ⅰ 縄文・内面に煤付着	—
第 145 図 -60		深鉢・胴部	—	—	—	—	横位沈線・胎土に砂礫を多く含む	—
第 145 図 -61		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文多載竹管状工具による縦位平行沈線・胎土に砂礫を多く含む	—
第 145 図 -62	深鉢・胴部	—	—	—	—	無文・胎土に白色粒子を多く含む	—	
第 145 図 -63	深鉢・底部	—	—	—	—	地文縦位 R 燃系・内面ミガキ、内面に煤付着	中期	
第 145 図 -64	深鉢・底部	—	—	—	—	地文縦位 R 燃系・内面ミガキ	中期	
第 145 図 -65	深鉢・底部	—	(7.0)	(3.9)	—	無文・外面ミガキ、内面に煤付着	中期	
第 145 図 -66	深鉢・底部	—	(6.0)	(3.5)	—	無文	中期	
第 146 図 -67	深鉢・底部	—	—	—	—	無文・胎土に白色粒子を多く含む	中期	
第 146 図 -68	浅鉢・口縁部	—	—	—	—	内外面ミガキ、煤付着	中期	
第 146 図 -69	浅鉢・口縁部	—	—	—	—	内外面ミガキ、煤付着	中期	
第 146 図 -70	浅鉢・胴部	—	—	—	—	無文・内外面ミガキ	中期	

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	重量	地文・施文・備考	時期・型式
第 146 図 -71	遺構外	深鉢・口縁部	—	—	—	—	地文燃糸?・波状口縁、口縁に沿って平行隆帯、波頂部から平行隆帯を垂下・白色粒子を含む	中期・加普利 E I
第 146 図 -72		深鉢・口縁部	—	—	—	—	地文 LR 縄文・半截竹管による平行沈線・内面ハジケ、煤付着	中期・加普利 E I
第 146 図 -73		深鉢・口縁部	—	—	—	—	波状口縁、平行沈線後角押文施文、口縁に平行に刻目隆帯貼付、口唇部に刻目施文か・胎土に金雲母を含む	中期初頭力
第 146 図 -74		深鉢・口縁部	—	—	—	—	平行沈線施文後上部に刻目・内面に煤付着	中期・勝坂
第 146 図 -75		深鉢・口縁部	—	—	—	—	平行沈線による施文・外面に煤付着、摩耗が激しい	中期
第 146 図 -76		深鉢・胴部	—	—	—	—	刻目隆帯による区画、区画内を沈線で充填・胎土に砂礫を多く含む	中期・勝坂
第 146 図 -77		深鉢・胴部	—	—	—	—	半截竹管による平行沈線、区画内を RL 縄文で充填	中期・勝坂
第 146 図 -78		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文 Lr 燃糸・半截竹管による平行沈線・内面ハジケ	中期
第 146 図 -79		深鉢・胴部	—	—	—	—	地文多載管状工具による縦位平行沈線・沈線・内面に煤付着、胎土にチャートを含む	中期
第 146 図 -80		浅鉢・口縁部	—	—	—	—	全体的に摩滅	—
第 146 図 -81		石器・打製石斧	7.785	5.150	1.630	84.74	石材：頁岩・刃部欠損・撥型	縄文
第 146 図 -82		石器・打製石斧	5.604	3.853	2.642	86.50	石材：ホルンフェルス・両端部欠損・短冊型	縄文
第 146 図 -83		石器・打製石斧	5.002	4.533	2.118	57.91	石材：砂岩・基部欠損・短冊型	縄文
第 146 図 -84		石器・打製石斧	6.417	4.082	1.974	59.60	石材：ホルンフェルス・刃部欠損・撥型	縄文
第 146 図 -85		石器・打製石斧	6.673	4.543	2.195	86.98	石材：ホルンフェルス・刃部欠損・撥型	縄文
第 146 図 -86		石器・打製石斧	7.046	7.015	21.17	150.50	石材：ホルンフェルス	縄文
第 146 図 -87		石器・打製石斧	7.726	6.031	1.002	78.50	石材：安山岩・基部欠損・撥型	縄文
第 146 図 -88		石器・敲き石	9.901	3.451	21.06	107.97	石材：石英片岩・縦方向に 1/2 欠損	縄文

Ⅲ 東台遺跡第 62 地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2017 年 9 月 21 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2017 年 12 月 25 日に試掘調査を実施した。

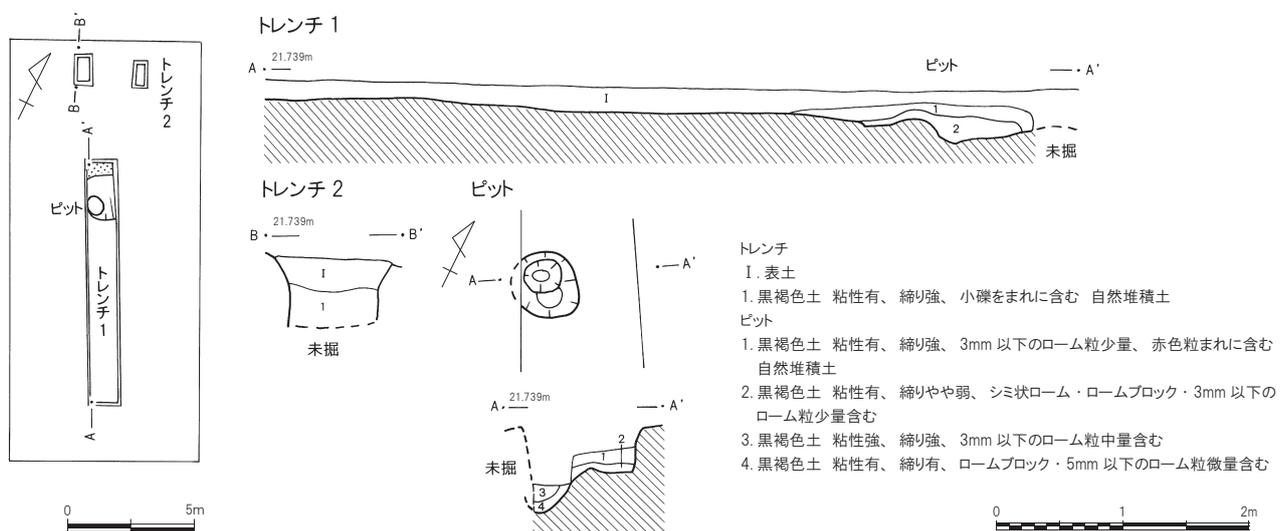
試掘調査は幅約 0.5 ～ 1m のトレンチ 2 本を設定し、人力による表土除去、表面精査を行った。現地表面から約 20 cm で地山ローム層を確認した。

調査の結果、時期不明のピット 1 基を検出した。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

①ピット

ピットは調査区中央部に位置する。平面形態は楕円形を呈し、確認面径 58 × 50 cm、底径 15 × 8 cm、深さ 39 cm を測る。出土遺物はない。



第 147 図 東台遺跡第 62 地点遺構配置図 (1/200)、土層・ピット (1/60)



東台遺跡第61地点ピット1・2



東台遺跡第61地点トレンチ1 遺物出土状況

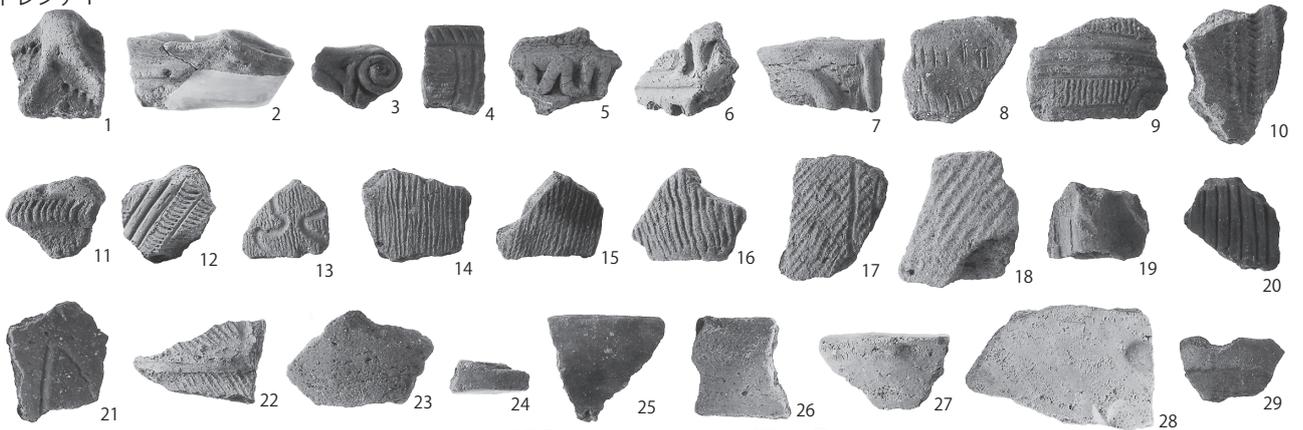


東台遺跡第61地点トレンチ1



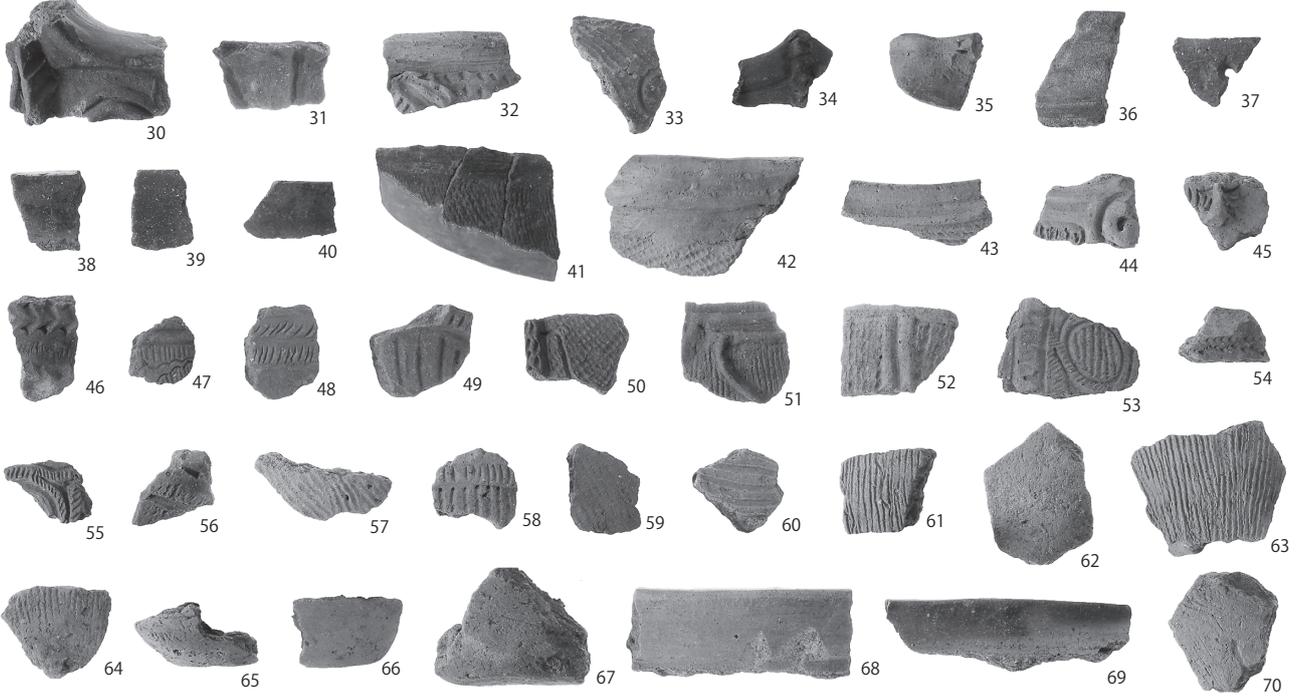
東台遺跡第61地点トレンチ2

トレンチ1

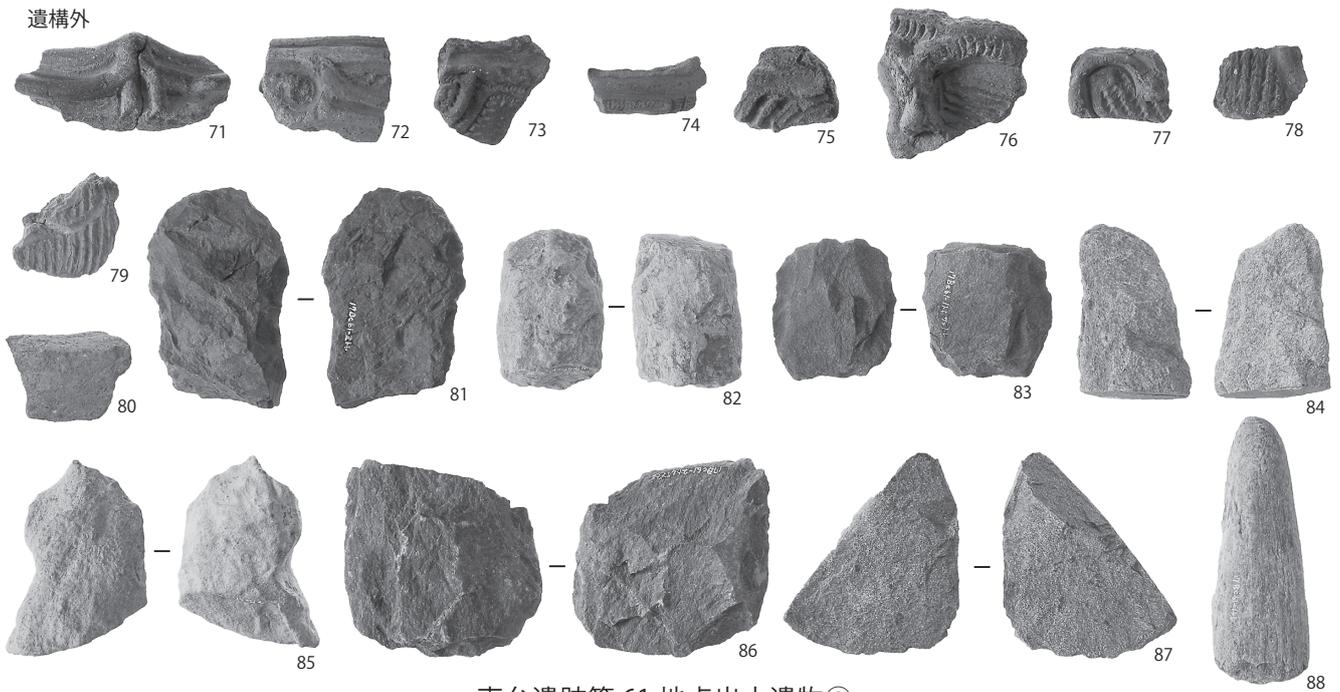


東台遺跡第61地点出土遺物①

トレンチ 2



遺構外



東台遺跡第 61 地点出土遺物②



東台遺跡第 62 地点ピット



東台遺跡第 62 地点トレンチ 1